

20220316 第129回『運輸の日』

場 所：東神トラックステーション

行動者：今井 勇（ヤマト運輸労働組合厚木支部）
高橋 裕之（ヤマト運輸労働組合厚木支部）
籾町 達哉（ヤマトボックスチャーター労働組合）
浅野 隆司（ヤマト運輸労働組合湘南支部）

大和市、東神トラックステーションにて第129回運輸の日が実施されました。

今回の担当は、県央地区連絡協議会の精鋭4名にて行いました。

今井議長より、本日の聞き取り調査についての説明と諸注意を受けスタート。

本日は、駐車スペースが少し空いている状態が昼まで続きいつもより満車になる時間が遅い！仮眠中のトラックばかりで行動者もがっかり。

そんな中でも、聞き取りに応じていただいた皆様に感謝です。



聞き取り調査では、現在の会社に入った理由という設問。

知人の紹介が最も多く、近所に会社があるからが続いている。

次回は、具体的な決め手となったものを調査してみたい！また、女性のドライバーの方も多く見かけるようになったので、女性の目線で改善してほしい事などを聞いていきたい。

別件ですが、いつも気になるのが設備の美化！ゴミ問題です。

業者の方に聞くと「『爆弾』が処理出来ずに困っている。山積みになっている『爆弾』毎日出る『爆弾』に対処法がない！」と話してくれました。



《行動者の感想》

県連第129回運輸の日を3月16日に東神トラックステーションにて開催しました。陽気も良く天候にも恵まれてドライバーさんたちに気持ち良く対応出来ました。アンケート調査は、今いる会社で入社きっかけと勤続年数を聞きました。応えてくださった方のほとんどは、知人などの紹介が多かったです。労働相談はパンフレットにある電話番号を説明して組織拡大用のグッズと共に渡しました。少しでも労働環境が改善できますように、これからも継続して活動をします。

今井 勇（ヤマト運輸労働組合厚木支部）

運転手さんと色々なお話しをしました。やはり勤務時間長いことと、色々な運輸会社を勤務されている方が、多々いらっしゃいました。自分の会社と比べると、本当労働時間長く、過酷な労働条件で働いている方々がたくさんいらっしゃいました。また機会があれば、この運動に参加したいです

高橋 浩之（ヤマト運輸労働組合厚木支部）

久しぶりに運輸の日に参加してアンケートをとらせていただきました。今回のテーマは、「現在の会社に入ったきっかけ・理由」などをお聞きしています。私のお聞きした方々は、集広告がきっかけの場合と知人からの紹介がおおよそ半数ずつで、元々仕事の関係で知っている会社の門を叩いたパターンも少数いらっしゃいました。後半は知り合いのドライバーに捕まってしまう、あまり仕事ができませんでした。簡潔な設問だったので、休憩中のドライバーに時間を取らせなくて済んだので良かったと思います。

旗町 達哉（ヤマトボックスチャーター労働組合）

本日の組織拡大活動は、前からみたら台数は少なかった。少ない上のカーテンで思うようには進まなかった。

数少ない中でも話をできたのは、埼玉のドライバーさん。毎日家には帰れるが、月に30万も貰えない。高速は出るが、残業代は、労働時間で換算されているが給料の部分は見えない。今回は荷おろし待ちでトラステに停めることができましたが、停められない時は困る。このような場所をもっと増やして欲しいとの事。

浅野 隆司（ヤマト運輸労働組合湘南支部）



今井 勇



高橋 浩之



旗町 達哉



浅野 隆司